



平成 31 年 2 月 8 日

各 位

会 社 名 ニチバン株式会社  
代 表 者 名 代表取締役社長 堀田 直人  
(コード番号 4218 東証第1部)  
問 合 せ 先 上席執行役員  
管理本部長 高橋 泰彦  
(TEL. 03-5978-5601)

代表取締役、取締役および執行役員の異動ならびに組織改定に関するお知らせ

当社は、平成 31 年 2 月 8 日開催の取締役会において、以下のとおり「平成 31 年 4 月 1 日付 代表取締役、取締役および執行役員の異動ならびに組織改定」につきまして内定、決定いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 代表取締役の異動

1) 異動の理由

弊社創業 100 周年の次ステップの成長を目指した新中期経営計画「ISHIZUE 2023～SHINKA・変革～」の初年度にあたり、経営体制の刷新を図り当該計画の確実な遂行を期すため。

2) 異動の内容

新 役 職	氏 名	現 役 職
代表取締役	堀田 直人	代表取締役社長
代表取締役社長	高津 敏明	執行役員 メディカル特販営業部長
顧問（営業担当）	須藤 孝志	代表取締役専務取締役

3) 就任・退任予定日

なお、代表取締役の異動につきましては、2019 年 6 月開催予定の第 115 回定時株主総会および同日開催予定の取締役会にて決定される予定であります。

4) 新代表取締役社長の略歴

氏 名	高津 敏明（たかつ としあき）	
生年月日	昭和 41 年 11 月 13 日	
略 歴	平成 2 年 4 月	当社入社
	平成 27 年 6 月	事業統括本部購買部長
	平成 29 年 4 月	工業品営業統括部中部営業部長
	平成 30 年 4 月	執行役員メディカル特販営業部長
所有株式数	1,200 株（平成 30 年 12 月末現在）	

2. 取締役の異動（平成 31 年 4 月 1 日付）

新 役 職	氏 名	現 役 職
常務取締役 推進ユニット担当 (兼) CSR 担当 (兼) 広報宣伝室長	酒 井 寛 規	常務取締役 社長補佐 (兼) 大東化工 (株) 取締役顧問経営担当
なお、酒井寛規氏は 2019 年 6 月に専務取締役に就任の予定であります。		
取締役執行役員 社長付 ニチバンメディカル (株) 顧問	小 久 保 武 政	取締役執行役員 海外担当
なお、小久保武政氏は 2019 年 6 月に取締役を退任し、ニチバンメディカル(株)専務取締役に就任の予定であります。		
取締役執行役員 海外事業本部長	伊 藤 暁	取締役執行役員 メディカル事業本部長
取締役執行役員 事業統括本部長 (兼) 事業支援室長	原 秀 昭	取締役執行役員 テープ事業本部長

3. 執行役員の異動（平成 31 年 4 月 1 日付）

新 役 職	氏 名	現 役 職
上席執行役員 社長付	高 津 敏 明	執行役員 メディカル特販営業部長
なお、高津敏明氏は 2019 年 6 月に代表取締役社長に就任の予定であります。		
上席執行役員 社長付 ニチバンテクノ (株) 顧問	竹 中 勇 雄	上席執行役員 品質保証本部長 (兼) 薬事管理室長
なお、竹中勇雄氏は 2019 年 6 月にニチバンテクノ(株)代表取締役社長に就任の予定であります。		
上席執行役員 A I T 推進ユニット長	奈 良 村 嘉 麿	上席執行役員 事業統括本部長
上席執行役員 メディカル事業本部長	藤 川 智	執行役員 ヘルスケア営業統括部長
上席執行役員 テープ事業本部長	小 林 英 治	執行役員 テープ特販営業部長
執行役員 大東化工 (株) 取締役経営・技術担当	片 桐 真 人	執行役員 CSR 担当 経営企画本部長 (兼) 広報宣伝室長
執行役員 T D S 推進ユニット長	川 原 康 慈	執行役員 研究本部長

新 役 職	氏 名	現 役 職
執行役員 経営企画本部長 (兼) 情報システム室長	遠 藤 和 彦	執行役員 テープ事業本部ゼロ100担当
執行役員 医療材営業統括部長 (兼) メディカル特販営業部長	松 井 勝	執行役員 医療材営業統括部長
執行役員 工業品営業統括部長 (兼) テープ特販営業部長	石 井 利 英	執行役員 工業品営業統括部長
執行役員 TRD推進ユニット長	吉 本 昌 紀	執行役員 研究本部開発企画担当

4. 執行役員の新任（平成31年4月1日付）

新 役 職	氏 名	現 役 職
上席執行役員 品質保証本部長	山 田 隆 文	ニチバンテクノ（株） 代表取締役社長
なお、山田隆文氏は2019年6月にニチバンテクノ(株)代表取締役社長を退任の予定であります。		
執行役員 研究本部長 (兼) 先端応用研究所長	岡 井 和 久	メディカル安城工場長
執行役員 ヘルスケア営業統括部長	中 村 勲	海外事業部長

## 5. 組織改定の主旨

創業101年目にあたり、新たに制定した「ニチバングループの理念」のもと【NICHIBAN GROUP 2030 VISION】実現の礎となる新中期経営計画「ISHIZUE 2023～SHINKA・変革～」がスタートする。2019年度はその初年度として、刷新された経営体制下で「進化・深化」と「変革」を実践すべく、以下の通り組織改定を実施する。

## 6. 組織改定の内容

### 1) 「ISHIZUE 2023」目標達成に向けた開発企画体制の強化およびAI・IOT推進体制の構築

前・中長期経営計画【NB100】の総括(PDCA)から、開発企画体制強化のため、新たな経皮吸収貼付剤製品の開発企画を推進する「TDS推進ユニット」、テープ事業の新たな大型新製品開発・育成を推進する「TRD推進ユニット」を経営トップ直轄組織として新設する。また、AI・IOTの積極活用により事業環境変化に迅速に対応し、事業戦略を強力に推進する体制を構築するため、「AIT推進ユニット」を経営トップ直轄組織として新設する。

### 2) 戦略推進体制の強化

広報宣伝室は、グループ間コミュニケーションの活性化、企業ブランド向上施策、全社的なCSR活動を機動的に実行するため、経営企画本部から独立し経営トップの直轄組織とする。経営企画本部傘下にグループ全体および関連会社を含めた生産体制最適化を統括管理、推進する組織として「生産統括室」を新設する。また、情報システム部は経営戦略推進を強化するため、「情報システム室」に改称し経営企画本部の傘下とする。

### 3) 海外事業拡大のための推進体制強化

前・中長期経営計画【NB100】の総括(PDCA)から、グローバル市場へのスピーディーな展開・拡大をはかるため、海外事業部を「海外事業本部」とし、8本部体制とする。「海外事業本部」傘下の組織として「海外営業部」を新設し、営業管理課をその傘下とする。

### 4) 事業本部開発体制の強化

- ① メディカル開発部傘下の製品開発センターは、「メディカル製品設計センター」と改称し、選択と集中されたメディカル開発課題の製品設計業務をスピーディーに推進する。
- ② テープ開発部傘下の組織として「テープ製品設計センター」を埼玉事業所に新設し、選択と集中されたテープ開発課題の製品設計業務をスピーディーに推進する。

### 5) メディカル安城工場の品質管理・品質保証体制強化

メディカル安城工場の医薬品製造に関する、品質管理機能強化のため、品質管理課は「品質管理部」とし位置付けを再整備する。さらに製造部門および品質管理に係る業務を担う組織の業務の保証機能を強化するため「品質保証部」を新設する。

### 6) テープ事業本部の工場品質管理体制強化および工場開発体制の再編・整備

- ① テープ事業製品の品質管理・品質機能を強化するため、埼玉工場およびテープ安城工場の品質管理課は「品質管理部」とし位置付けを再整備する。

- ② 「テープ製品設計センター」新設に伴い、埼玉工場およびテープ安城工場の生産技術課および製品開発課は「生産技術開発課」として統合する。

7) 事業統括本部機能の強化および体制の再編・整備

サプライチェーンを中心とした事業全般の効率性、安定性の向上をはかるため、事業統括本部傘下に「事業支援室」を新設し、組織を再編する。

- ① 「事業支援室」に東日本営業管理部および西日本営業管理部を置く。また、東日本受注センターおよび西日本受注センターは「事業支援室」傘下に移行する。
- ② メディカル事業本部およびテープ事業本部傘下のライン支援センターは「事業支援室」に集約・再編し、テープ事業本部傘下の機器部品センターは「事業支援室」傘下の組織とする。
- ③ グループ会社を含む工場事業所全体の工務機能の効率化・強化をはかるため、埼玉工場の工務課は「埼玉工務センター」とし、「事業支援室」傘下の組織とするとともに、メディカル安城工場およびテープ安城工場の工務課は「安城工務センター」として統合・再編し、「事業支援室」傘下の組織とする。「埼玉工務センター」は埼玉事業所に、「安城工務センター」は安城事業所に置く。

8) 品質保証本部体制の再編・整備

薬事管理室は薬事品質保証部およびメディカル安全情報部に再編し、その位置付けを再整備する。

以 上

2019年度〔平成31年度〕組織図

